

2021年4月8日
社会福祉法人 博友会

新型コロナウイルス感染者発生について（第1報）

4月7日18時30分に、当法人が運営する「フロイデ城里デイサービスセンター」の職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。当該職員は4日濃厚接触者と認定され、自宅待機しておりました。事業所内での感染ではないことは確認されております。

直ちに、当方のマニュアルに沿い対応策を開始しました。本日8日、当グループの志村大宮病院において職員16名全員にPCR検査を実施致しました。また、1日・2日・3日に当該職員と多く接触した可能性が考えられるご利用者様に対し、12日にPCR検査を実施する予定です。ご利用者様にはご不便ご迷惑をおかけすること、誠に申し訳ございません。

当該事業所において感染者が確認されたことを受け、速やかに通常の消毒以外に徹底的に消毒作業を実施するとともに、標準感染予防策(スタンダードプリコーション)に基づくケアの提供、ご利用者様、職員の体調確認の徹底継続等の感染拡大防止策を継続して実施しております。

今後とも引き続き、保健所・自治体等の関係機関と連携を図り、感染拡大の防止に努めるとともに、必要な措置を適切に講じてまいります。検査の結果につきましては、第2報でご連絡させていただきます。何卒、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

以 上